



私たちが多様な学びのサポート担当教員※です！

※複数の学校を巡回し、不登校の未然防止や不登校生徒への支援の充実のために助言等を行う教員のことです。



拠点校



巡回校A

キーワードは

魅力ある学校づくり

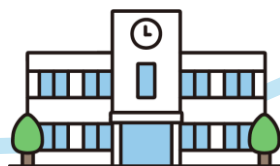


巡回校B

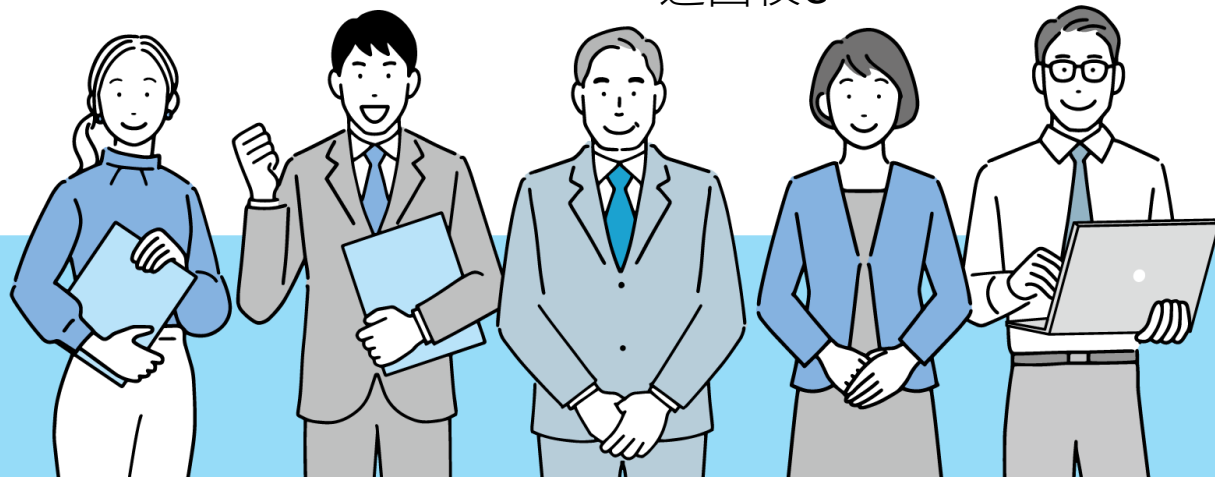
▶ 不登校対応の**好事例**を複数の学校で**共有**



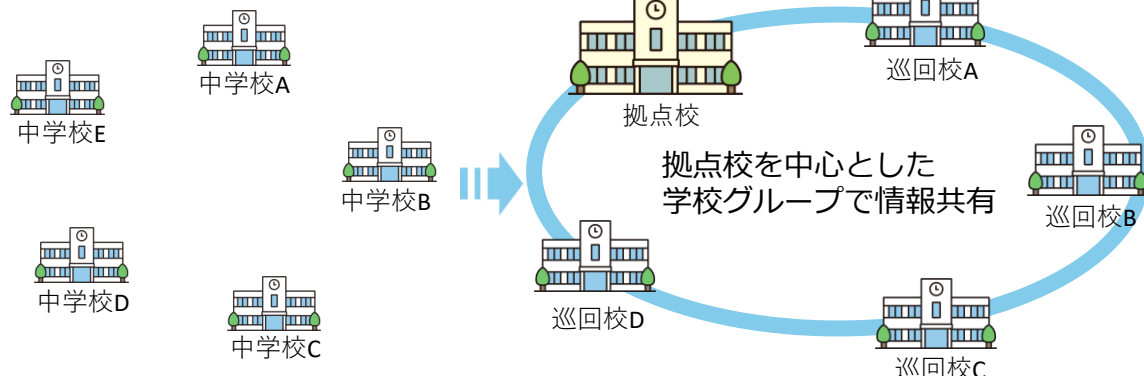
巡回校D



巡回校C



これまでの各校の不登校対応のノウハウを



拠点校に多様な学びのサポート担当教員を配置

- ▶ 魅力ある学校づくり（居場所づくり・きずなづくり）の推進
 - ▶ 各校の不登校対応コーディネーターと連携
 - ▶ 支援会議等への参加
 - ▶ 校内別室運営に関する助言
 - ▶ 不登校対応の充実に係る研修会を実施
 - ▶ 関係機関等との連携の推進 等
- 拠点校や巡回校の取組を多様な学びのサポート担当教員が効果的に共有し、不登校対応の更なる充実に図ります。



多様な学びのサポート担当教員の具体的な取組内容

1 WEEK（ある1週間の取組例）

- ▶ 登校支援
- ▶ 家庭訪問・オンライン面談
- ▶ 校内別室（エンカレッジルーム）運営補助
- ▶ 支援会議に参加（情報提供）
- ▶ 授業観察や授業支援
- ▶ 不登校に係る資料作成
- ▶ 関係機関等との連携
- ▶ 不登校対応コーディネーターや担任との連携



学校と連携し、家庭訪問等に担任やS S Wと同行したり、保護者との面談に同席したりしています。



校内別室（エンカレッジルーム）で、エンカレッジサポーターと連携しながら利用生徒の支援をしています。先生方が来室すると生徒がとても喜びます。



支援会議では、SCやSSWとも情報を共有しています。また、東京都の不登校対応事例データベースも活用して支援方法を検討しています。



魅力ある学校づくりの視点から、先生方の授業のよさを発見し、伝えています。ワクワクしながら授業に参加する生徒が増えました。



授業観察で気になった生徒の様子を担当の先生に伝えています。生徒の悩みに早く気付くことが、不登校の未然防止につながっています。



担任の先生の相談に乗っています。管理職や不登校担当教員への報告・相談・連絡を心がけ、チーム学校で対応できるようにしています。